

第1号様式（第4条関係）

（表）

緊急通報装置貸与申請書

年 月 日

（宛先）津市長

（〒 ）

住 所

申請者 氏 名

電 話

※ 自署でない場合は、記名と押印が必要です。

次のとおり緊急通報装置の貸与を受けたいので申請します。

貸与対象者	住 所		電話番号			
			性 別	男・女	血液型	型
	フリガナ		生年月日	年	月	日 歳
	氏 名		健康状態			
希望貸与期間		年 月 日から		年 月 日まで		
協力員承諾欄						
	氏 名	続柄	住 所		電 話 番 号	
1	印					
2	印					
3	印					
4	印					
5	印					

(裏)

主治医	住 所			
	医療機関名		電話番号	
近 親 者 の 状 況	氏 名	続柄	住 所	電 話 番 号
緊急事態発生時の 自宅等の管理人	住所		電話番号	
	氏名		続 柄	
自宅等の鍵の 預 け 先	住所		電話番号	
	氏名		続 柄	
民生委員意見	氏 名 ㊟			
備 考				

第4号様式（第5条関係）

誓 約 書

年 月 日

（宛先）津市長

住所

利用者

氏名

※ 自署でない場合は、記名と押印が必要です。

津市の緊急通報装置事業を利用するに当たり、津市緊急通報装置事業実施要綱に定めるもののほか、次に掲げる事項を守ることを誓約いたします。

- 1 貸与を受けた緊急通報装置については、善良な管理者の注意をもって管理し、緊急通報装置の原状を変更し、又は緊急通報装置を転貸し、若しくは緊急通報装置事業以外の目的には利用いたしません。
- 2 自己の責任により、貸与を受けた緊急通報装置を損傷し、又は亡失したときは、直ちに市長に届け出て、その損害を賠償します。
- 3 貸与を受けた緊急通報装置を必要としなくなったときは、速やかに返却します。
- 4 貸与を受けた緊急通報装置により緊急通報を発し、その通報を受けた者からの確認の電話に応答しない場合は、その者の自宅等の住居内への立入りを認めます。
- 5 緊急事態発生時にその通報を受けた者が自宅等の住居内に入るときに、やむを得ずその住居等の一部を破損しても、修繕、損害賠償等について一切請求しません。
- 6 津市が利用者の安全確保のために、申請書の内容、調査時の内容、相談内容等の個人情報、緊急センター、消防署、在宅介護支援センター等の関係機関と共有することを承諾します。

同 意 書

津市緊急通報装置設置事業の利用決定等に際し必要があるときは、貴担当職員が私の世帯に係る市民税の課税状況について、税務関係当局に報告を求めることに同意します。

年 月 日

住所

氏名

※ 自署でない場合は、記名と押印が必要です。